

## ワオ高等学校 2024(令和6)年度 生徒・保護者アンケート

学校関係者評価として、生徒、保護者に対しアンケートを実施した。生徒、保護者に対して1年間の学校運営について振り返ってもらい、オンライン・無記名にて回答を集めた。生徒、保護者それぞれの解答結果について、詳しく紹介する。

いずれのアンケートも「学校全体について」「学習・活動について」「学校への満足度」の3つの観点で、選択式・自由記述式で回答を求めた。各質問について、肯定的な回答（例：「とても満足」「少し満足」など）を集計した。

### ① 生徒のアンケート結果

ワオ高の学びは将来に役立つと思う	90.2%
学びの中で自分の意見や考えを伝えることを意識している	89.6%
自分の意見を伝えやすい環境・雰囲気が整えられている	89.4%
分からぬことがある時に教職員が適切に対応している	86.8%
教職員は進路や将来の相談に対応している	75.5%
バーチャルキャンパスをコミュニケーションに有効活用できている	69.9%
メディア学習では課題で理解度を確認できている	85.9%
添削指導（レポート）を計画的に提出できている	66.1%
添削指導（レポート）で先生のフィードバックに基づき復習できている	85.9%
添削指導（レポート）学習において補習講座が役立っている	63.2%
面接指導（スクーリング）では授業に積極的に参加できている	87.8%
教養探究のオンラインで自分の考え方や意見を言えている	76.4%
教養探究の学びを通じて考える機会が増えた	82.1%
教養探究を通じてニュースや本に増える機会が増えた	54.7%
特別活動で実施する学外の方のセミナーなどは適切な量が提供できている	84.9%
ワオ高に満足している	91.5%

#### «評»

本校が提供している学びの環境や学習システムについては、多くの項目で6割以上が肯定的に評価した。また本校が大切にしている学びについても9割を超す高い評価を得られた。一方で、教職員とのコミュニケーションやレポートのサポート体制などについては、他の項目に比べると低い数値となっており、さらなる改善が求められている。オンラインの学習システムを活用した教職員によるフィードバックなどについては前年度よりも評価する割合が増え、生徒の学習改善に結びついている。

オンライン上の生活の場としてバーチャルキャンパスが定着しており、コミュニケーションの場とし

て積極的に活用されている様子がうかがえるが、教職員と直接やりとりできるツールの使用などについては、より気軽に使いやすい仕組みづくりが求められている。本校が学びの中心に据えている教養探究については、考える習慣や発言しやすい環境づくりでは生徒からも評価されているが、より深い学びにつなげていくよう教職員からのさらなる働きかけが必要な結果となっており、引き続き学校として力を入れていく。

## ② 保護者のアンケート結果

ワオ高の学びは将来に役立つと思う	96.5%
ワオ高の教職員は子どもの話を聞いてくれる	81.3%
ワオ高の教職員は保護者の問い合わせに適切に対応してくれる	91.1%
ワオ高の教職員は進路や将来の相談に対応している	69.1%
ワオ高の学びを通して子どもが意見を言う機会が増えた	75.6%
添削指導（レポート）で計画的に課題が提出できている	74.0%
教養探究の学びを通じて家庭で話す機会が増えた	46.4%
特別活動で学外の方のセミナーやワークショップの量は適切	88.6%
ワオ高に満足している	83.7%

### «評»

本校の学びや学校自体への満足度は非常に高いことが伺える。教職員の対応やスクーリングについても好意的な回答が多く寄せられていた。一方で、添削指導や進路相談などの教職員の働きかけについては、より充実を求める意見もあった。保護者にとっても安心して生徒を任せられる環境づくりに取り組み、引き続き改善を図っていく。